

なえぼ 自慢

場所 苗穂まちづくりの拠点 苗穂駅

明治40年、北海道の開拓をさらに進めるため、それまで私営鉄道だった北海道炭礦鉄道・北海道鉄道が政府に買収されました。効率化のために、それまで各地に点在していた車両工場を一カ所にすべて集める必要が生じ、そのときに白羽の矢が立ったのが、当時ブドウ畑が広がっていた苗穂だったのです。そして明治43年5月16日、苗穂駅は開業しました。

苗穂工場ではD51型機関車の製造が行われるなど、北海道中のSLが苗穂に集まりました。その技術を生かして、NHKの朝のドラマで使用されたSL「すずらん号」が苗穂工場で復元されたのは有名ですね。

現在でこそ、最盛期の賑わいはありませんが、今後のまちづくりの中で大きな役割が期待されています。

開発当時の面影を残す苗穂駅



苗穂駅周辺 第3号 まちづくりニュース

「苗穂駅周辺まちづくりニュース」は、苗穂駅周辺地区をより住みやすく、活気と魅力にあふれるまちにしていけるために活動している「苗穂駅周辺まちづくり連絡協議会」が発行するニュースレターです。



「夢の苗穂ワールド」
小松あずささん（苗穂小学校4年1組）

私（まちづくりニュース）に名前を付けて下さい。詳しくは4ページ（裏表紙）の「募集!!」を見てネ！

これからの行事予定・お知らせ

■苗穂駅誕生90周年イベント 5月16日

苗穂駅と駅前広場を会場として5月16日正午より祝賀会を開催します。当日は、生け花の展示とお茶会を催し、午後2時より苗穂駅出発のお座敷列車でビール会を賑々しく行います。コースは、函館本線～室蘭線～石勝線～千歳線を一巡する約4時間の予定です。

お問い合わせは下記の連絡協議会事務局まで。

■「子ども樽みこし」が苗穂を練り歩く 6月15日

「札幌市苗穂青少年育成協会」「子ども樽みこし実行委員会」主催で行われます。6月15日の午前10時から午後1時の間、150人の子どもたちが手製の樽みこしを担ぎ、南側地区を練り歩きます。勇壮でかわいい樽みこしを応援してあげましょう。

■苗穂グリーン公園に時計設置

この春、北8条東19丁目にある苗穂グリーン公園に時計がつけます。これは小学校低学年の子が夕方遅くになっても公園で遊んでいるのを見た高学年の子が、「これではいけない。時間が分かるように時計が必要」と東区役所をお願いをしに行ったのがきっかけです。

改めて連合町内会からも区役所をお願いをし、お金も出し合って設置の運びとなりました。

募集!!

■私に名前をつけてください

「苗穂駅周辺まちづくりニュース」。とりあえずはこんな呼ばれ方をされている私ですが、だれかいい名前をつけてください。住民の皆さんにご奉仕する情報紙になれるように頑張りますのでよろしく願います。

応募方法ですが、名前の案を付属ハガキに書いて送ってください。お待ちしております。

■実践活動部会メンバー募集

各まちづくり実践活動部会では、メンバーを募集しています。積極的にまちづくり活動にかかわりたいと考えている方、事務局までご連絡ください（連絡先は下記参照）。性別、年齢、職業は問いません。みんなでより良い苗穂をつくっていきましょう！

- 発行者：苗穂駅周辺まちづくり連絡協議会
- 連絡先：同事務局
〒060-8787札幌市中央区北2条東13丁目26
TEL：011-251-4624 FAX：011-231-6038（村岸 省三方）
- 編集：株式会社 ノーザンクロス
- 平成12年3月発行
- ※当協議会は札幌市の支援を受けて活動をしています。

連絡協議会の活動報告

苗穂の南北住民が語り合った —第1～3回南北住民交流会—

JRで分断された苗穂地区が南北一緒になって発展していくためには、双方の住民が対話しながらまちづくりを進めていく必要があります。その考えに立って、「苗穂地区南北住民交流会」が3回にわたって苗穂会館(中央区北1条東10丁目)で行われました。

第1回：初顔合わせ（7月1日）



出席者全員が順に自分の考えを述べる形で行われ、苗穂地区の良い点や悪い点、今後のまちづくりの進め方についての意見や苗穂地区発展の夢、いろいろなアイデアなどが自由に出されました。

第2回：意見交換（10月20日）

比較的实现性の高い「南北交通のあり方」「苗穂駅の活用方法」「豊平川の活かし方」の3つのテーマについて意見を交換しました。

第3回：アクションチーム設立（12月16日）

これまでの2回の会合を土台として、実際の活動を担う「緑化推進部会」「苗穂駅前案内板部会」「まちづくりニュースチーム」の3つの部会が設立され、それぞれのメンバーが任命されました。また、実際の活動の進め方や希望者の参加を認めることなどが話し合われました。

南北住民交流会の流れ、3つの部会については次ページを参照下さい。

苗穂の夢が咲きました —まちづくり夢コンクール—

中央小学校と苗穂小学校の子どもたちに「こんな苗穂に住みたいな」というテーマで絵を描いてもらいました。集まったのは583点。北海道造形教育連盟顧問を務める森川昭夫氏や地域住民から成る審査員で審査を行い、夢大賞18点、夢賞99点の入選作品を選び、惜しくも選にもれた作品についても「まちづくり賞」を贈呈しました。

作品は9月11～17日にかけて、東区民センターロビーやJR苗穂駅待合室、市役所ロビーに展示されたので、ご覧になった方も多いのではないでしょうか。

これらの作品はスライドに収められ、将来苗穂にできる施設で展示される予定です。

夢大賞受賞作品は今後もこのニュースで紹介していきます（今回はタイトル横です）。お楽しみに！



こんな「まち」なら住んでみたいネ

力作ぞろいに入選にも力が入ります



郵便はがき

料 金 受 取 人 払

060-8787

札幌中央郵便局承認

705

差出有効期間
平成13年4月4日まで
(切手不要)

札幌市中央区北2条東13丁目26
苗穂駅周辺まちづくり連絡協議会事務局
村岸 省三 行

「苗穂駅周辺まちづくりニュース」紙名募集

このニュースの名前を募集します。皆さん、どしどしお寄せください。

3回の住民交流会 議論の流れ

第1回住民交流会
自由な意見やアイデア出し

第2回住民交流会
テーマのしぼりこみ

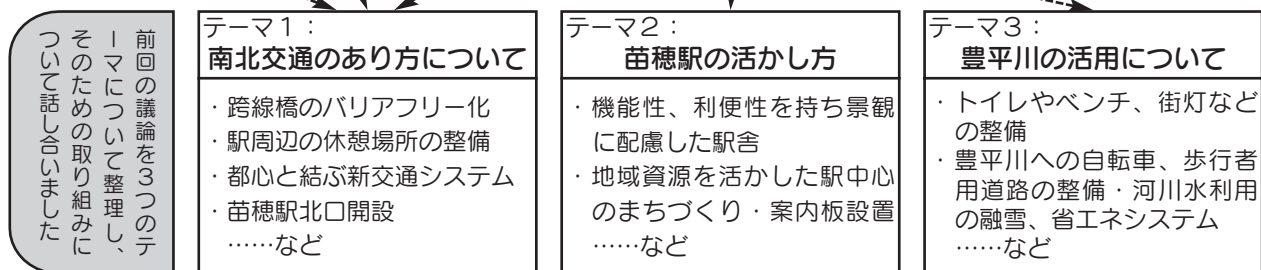
第3回住民交流会
3つの実践活動部会誕生!!

まちづくりへの意見やアイデアを自由に出し合いました

まちづくりの進め方についての意見
・情報提供し住民に関心をもってもらう
・できることから実行……など

苗穂地区の良いところは？
・南北住民のつながりがあるところ

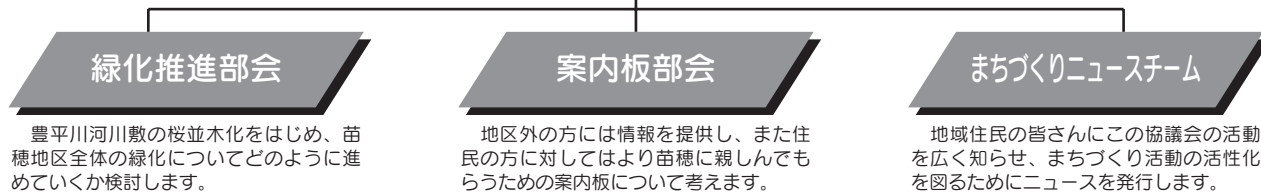
苗穂地区の問題点は？
・南北交通の分断
・高齢者が多い
・活力の低下
・除雪
・防災……など



今後の取り組みについて
以上のテーマ実現のために、今後の活動の方向性を3つにまとめました

- やれることから実践的に一つ一つ積み上げていく
- テーマに合わせた委員会活動をスタートさせる
- 分かりやすいニュースづくりをし、たくさんの方に知ってもらう

そして **まちづくり実践活動部会** ができました



都心に残された、自然の美しい水辺を私どもの手で緑と花に囲まれた、憩いの場に衣替えし「住み続けたいまち」づくりへの第一歩したいと思います。皆様のご協力をお願いします。



苗穂のまちづくりは苗穂駅を中心に始めなくては、北口の開設、南北交流道路・市電の復活もあり得ないという構想で、苗穂地区の重要性を知らせる案内板をとの発案で、北側3部会委員の指導や地区の皆様の協力と地場企業の協賛をお願いし、地区に住んでいる人が見ても楽しめるような案内板にしたいと頑張っております。



ご要望があつてニュースは年2回出します。レイアウトも皆さんに分かりやすく読んでいただけるように、また、イベントのお知らせコーナーなども新設。一人でも多くの方の参加、交流ができるように、お誘いします。ぜひ、ご覧ください。

なえぼまちづくり Q & A



まちづくり活動やこの協議会に対する皆さんの疑問や質問にお答えしていきます。

Q1: 「まちづくり活動」って何? なぜ必要なの?

A: 昔、下水や電気、ガス、道路などが充分でなかったころは、ある意味「一律」の基盤整備が求められていました。それがほぼ終わった現在、次は「まちの質」の向上が必要になってきます。そのための住民主体の取り組みが「まちづくり活動」です。地域にはお店をやっている人や、会社勤めの人、お

年寄りから赤ちゃんまで、いろんな人が住んでいます。みんな「このまちがこうなったらいいのにな」とか「ここを改善してほしい」という希望を持っていると思いますが、そんなアイデアや意見を広く、きめ細かく取り入れるために、住民の広い参加による「まちづくり活動」が必要なのです。

Q2: 「苗穂駅周辺まちづくり連絡協議会」ってどんな組織?

A: J R苗穂駅周辺のまちづくりを住民の視点を大切にしながら進めるために、地域住民や企業が協力し合っ

て活動している組織です。これまでの活動から3つのまちづくり実践部隊が生まれたことは前のページでもお伝えしましたね。

この連絡協議会は、北側の「J R苗穂駅北側地区再開発協議会」と南側の「J R苗穂駅南側再開発協議会」が、南北を結ぶ交通体系、J R苗穂工場用地の活用



皆さんからの声



■高架化は困ります Oさん (60代女性)

鉄道の高架化については反対です。J Rの料金にはね返ってくる恐れと、そのことによる自動車の排気による空気の汚れ(近くの厚生病院にも影響が)、騒音が老いたものには耐えられません。せつかくの環境を阻害されたくないものです。

高架となると、当マンション近くの陸橋を壊すのでは、とも想像します。

個人の勝手な意見で申し訳ありません。

(編集部) 「勝手な意見」だなんて、とんでもありません。貴重なご意見ありがとうございます。このようなご意見が寄せられなければ、だれにとっても住みよいまちの将来像は見えてきません。これからもご意見、お待ちしております。

■子どもの意見も取り入れて T・Nさん (70代男性)

連絡協議会の発足は南北両地区の発展に大きな力になることを期待し、大きな拍手を送りたい。

この計画は将来の子どものための考慮が必要。当然、多くの子どもたちの自由な発言も聞くべきだと思います。

今後、会合あるごとにニュースを回覧してほしい。

(編集部) まちづくりには長い時間がかかります。ですから、ご指摘の通り、将来の利用者である子どもたちの意見やアイデアを聞くことは大変重要です。

当連絡協議会では「まちづくり夢コンクール」と題したイベントを昨年行いました(1ページ参照)。今後も、このような活動で子どもたちの意見やアイデアを取り入れていきたいと思

皆さんの声をお待ちしています

苗穂地区のまちづくりに対するご意見やアイデア、苗穂に対する思いや連絡協議会に対する質問など、何でも結構です。どしどしお寄せください。寄せられたものは紙面で紹介していきたいと思

お名前 _____

ご住所 _____ 電話番号 _____

ご職業 _____

ご年齢 _____ 才/性別 男・女